

# Parallel/ Lunch Sessions

パラレル/ランチセッション

ランチセッション

## IGES 白書 V からの主要メッセージ: いかにアジアの地域統合を人々と環境への便益につなげるか

### 1 背景

IGES 白書 V 「Greening Integration in Asia: How Regional Integration Can Benefit People and the Environment」では、アジア太平洋地域の地域統合に向けた動きがどのように持続可能な開発の牽引力となり得るかについて論じている。貿易と投資の自由化を通じた経済統合に焦点を置いた現在の地域統合プロセスに対し、本白書では「アジアにおけるどのような地域統合のあり方が短期的・国益のみならず持続可能性の観点から利益をもたらすか」議論を促している。

### 2 目的

本セッションは、一般聴衆に向けて IGES 白書 V の主要メッセージを発表し、討論者であるアースカウンシル・アジア太平洋所長のエラ・アントニオ氏からフィードバックを得ることを目的とした。

### 3 スピーカーリスト

#### [モデレーター]

マグナス・ベングソン IGES プログラム・マネージメント・オフィス上席研究員

#### [スピーカー]

小嶋 公史 IGES プログラム・マネージメント・オフィス上席研究員

ヘンリー・スケープンス IGES 自然資源・生態系サービス領域エリア・リーダー / 上席研究員

アブドゥッサレム・ラビィ IGES 関西研究センター ビジネスと環境領域タスクマネージャー / 主任研究員

サイモン・オルセン IGES バンコク地域センター タスクマネージャー / 主任研究員

#### [討論者]

エラ・アントニオ アースカウンシル・アジア太平洋所長



#### 4 主要メッセージ

- アジアは急速な発展を遂げているが、その発展パターンは持続可能なものではない。現在の地域協力・統合プロセスは、この点に十分対応していない。
- IGES 白書Vが論じている通り、地域レベルでの協働には、国レベルでの取り組みを補完・強化する大きな可能性がある。
- IGES 白書Vでは、「貿易・投資自由化における持続可能性の保障」「地域機関の強化」「各国・地方レベルでの能力構築」の3つの点から政策提言を行っている。

#### 5 発表サマリー

IGES 白書Vの著者であるIGES 研究員4名がプレゼンテーションを行った。

小嶋氏は「グリーンなアジア地域統合を目指して：喫緊の課題」と題するプレゼンテーションを行った。IGES 白書Vの概要と全体構成を紹介し、資源消費や二酸化炭素排出の急増といったアジア地域における持続不可能な傾向を示した。また、急速な経済成長にもかかわらず、多くのアジア諸国で所得格差が拡大している点も指摘した。プレゼンテーションでは、これらの課題に対して、地域の政策プロセスが各国・グローバルな政策策定を補完する重要な役割を担う点が強調された。

スケーブンス氏は「経済統合と森林保全：地域協力の重要性」と題するプレゼンテーションを行い、森林部門に関連する主な課題に焦点を当てた。現在進む経済統合と関連して、森林減少といった環境への負の影響を取り上げた。その上で、責任ある地域市場と生産チェーンの創出がこれらの問題へ対処する上でカギとなり、特に木材認証においては地域協力が重要となる点を指摘した。

ラビィ氏は「アジア地域統合の文脈における低炭素技術移転」と題するプレゼンテーションにおいて、気候に優しい技術の重要性と技術移転の必要性を説明した。特に省エネ技術に関して、アジアでは低炭素技術の適用を通じた大きな緩和ポテンシャルがある。こうしたポテンシャルを具体化させるために、地域統合がどのように主要課題に対応できるのか提言するとともに、技術移転の三段階モデルを紹介した。

オルセン氏は「2015年ASEAN共同体の文脈における持続可能な開発目標(SDGs)」と題するプレゼンテーションを行った。SDGsと現在アジアで進むASEAN経済共同体プロセスの関係性に焦点を当て、ASEANの構成や、ASEANのミレニアム開発目標(MDGs)に関する対応等について報告を行った。その上で、加盟国の持続可能な開発を促すために、ASEANが統合プロセスの一環としてどのようにSDGsを優先課題としていくかについて議論を行った。

#### 6 ディスカッションサマリー

IGES 白書Vの全体的な見解やメッセージが討論者のアントニオ氏によって支持された。一方で、アントニオ氏は、具現化に向けてさらに検討を要する提言がある点を指摘した。また、ASEANの地域統合の進捗とともに、IGES 白書Vがこうした成果を伝える必要性について言及し、各国政府による取り組みもアジアの地域統合を改革する上でカギとなる旨強調した。